

ソーシャルボンド説明資料

2020年9月



1. 中国銀行の概要	P.3
2. ソーシャルボンド発行ならびにSDGsの取組みについて	P.12
(1) ソーシャルボンド発行概要	P.13
(2) 中国銀行と地域社会の関わり	P.14
(3) 中国銀行グループのマテリアリティ（「ちゅうぎんSDGs宣言」）	P.15
(4) 新中期経営計画におけるSDGsの位置付け	P.16
(5) 地域密着型金融の推進に関する取組み	P.17
(6) 本ソーシャルボンド発行の背景	P.18
(7) フレームワークについて	P.19

1. 中国銀行の概要

1. 中国銀行の概要 プロフィール

経営理念

自主健全経営を貫き、ゆるぎない信頼と卓越した総合金融サービスで、地域社会とともに発展する

経営ビジョン

地域のお客さまに『選ばれ』『信頼される』銀行

長期ビジョン

地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する（長期計画）

名称	株式会社 中国銀行
創立	1930年（昭和5年）12月21日
本店所在地	岡山県岡山市北区丸の内1丁目15番20号
資本金	151億円
従業員数	2,831名 （出向者88名を除く）
店舗数	本支店155 出張所7.特別出張所1 事務所5（東京、ニューヨーク、上海、シンガポール、バンコク）
主要勘定	預金残高 6兆7,116億円 貸出金残高 4兆9,097億円 有価証券残高 2兆3,451億円
発行体格付	A+（R&I）、A2（Moody's）

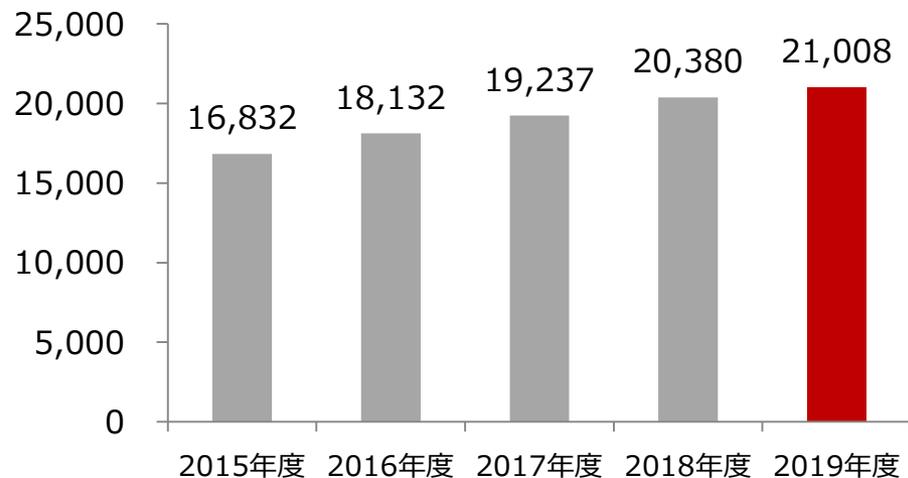
（2020年3月31日時点）

2017年度 長期計画「Vision2027 未来共創プラン」策定
2020年度 中期経営「未来共創プラン ステージⅡ」スタート

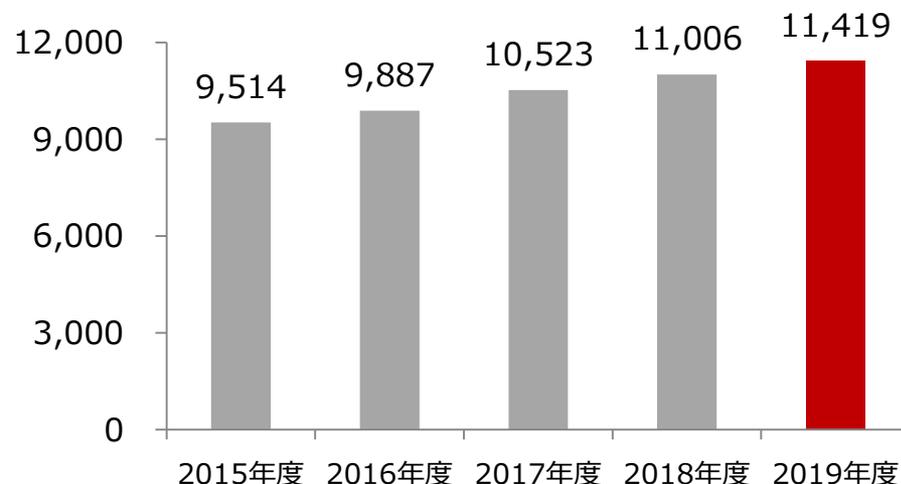


（本店概観）

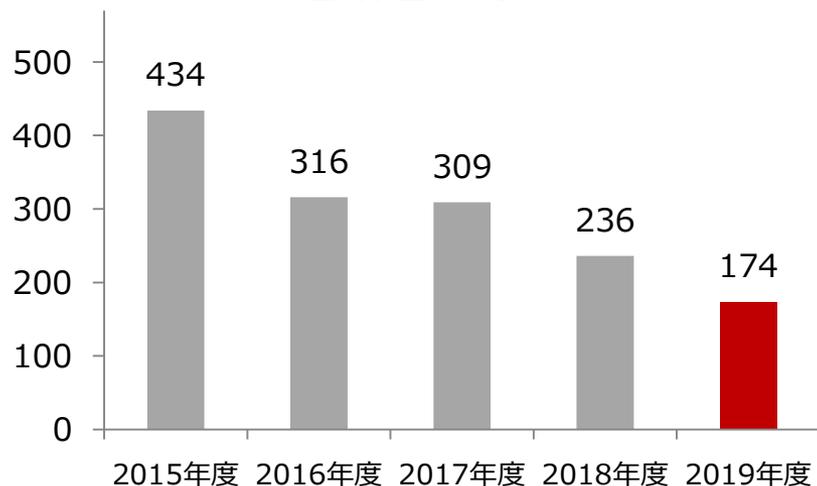
(億円) 地元事業性貸出金平残



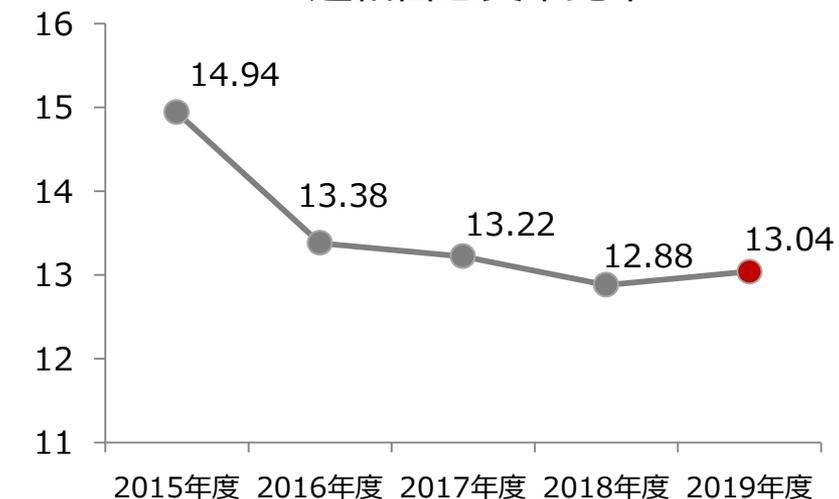
(億円) 個人ローン平残



(億円) 連結経常利益



(%) 連結自己資本比率



1. 中国銀行の概要 連結自己資本比率（2020/3期）他行比較

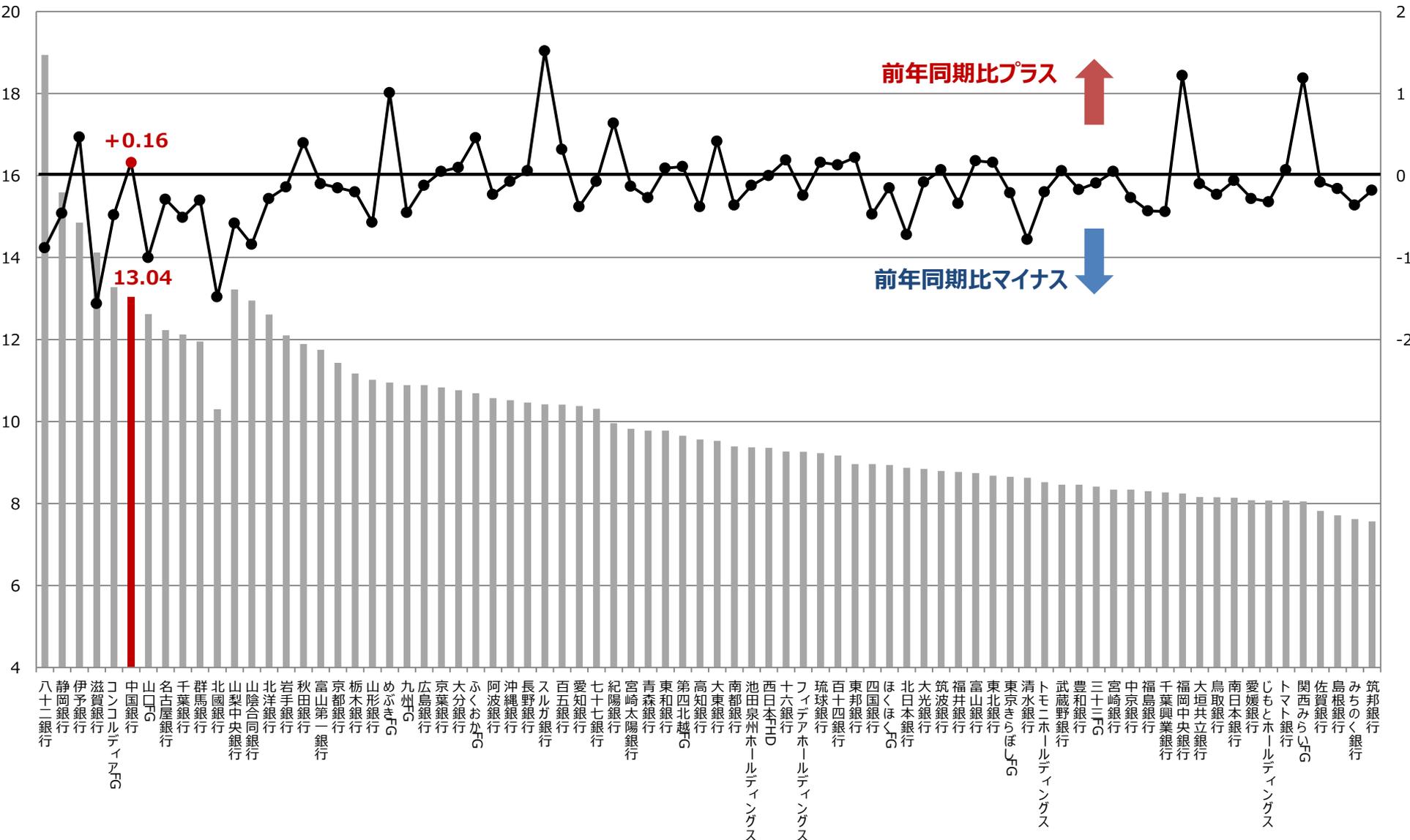


(左軸)

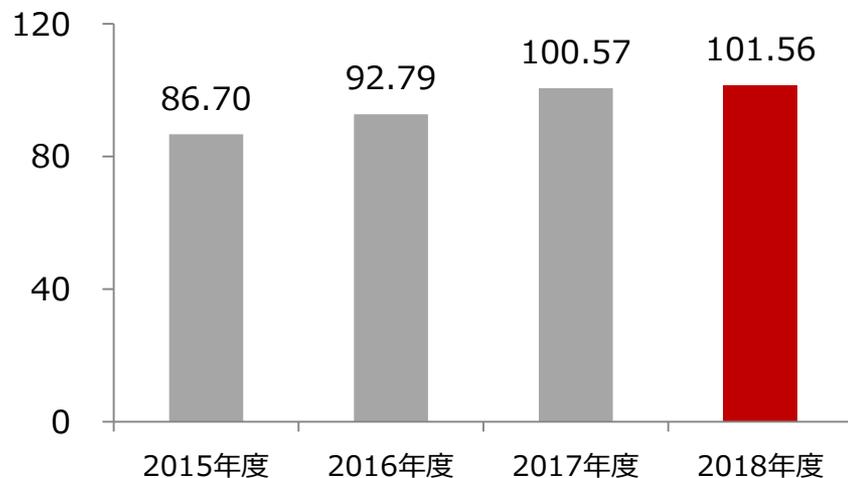
(右軸)

連結自己資本比率 (単位：%)

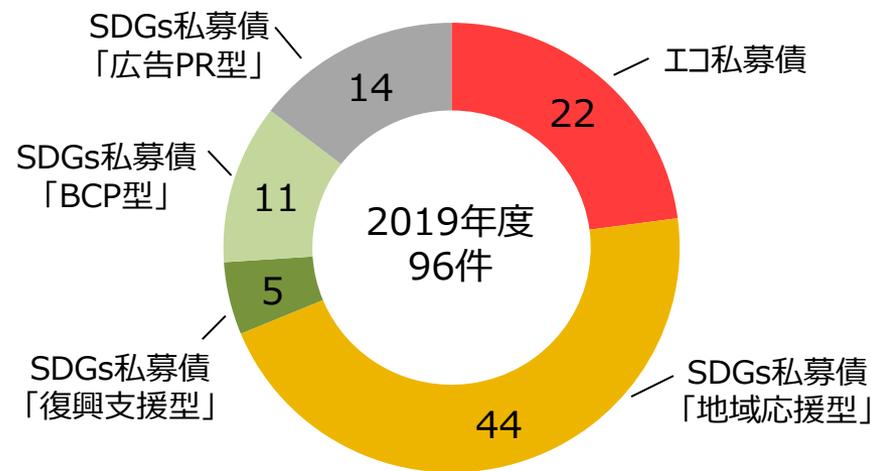
連結自己資本比率の前年同期比増減 (単位：ポイント)



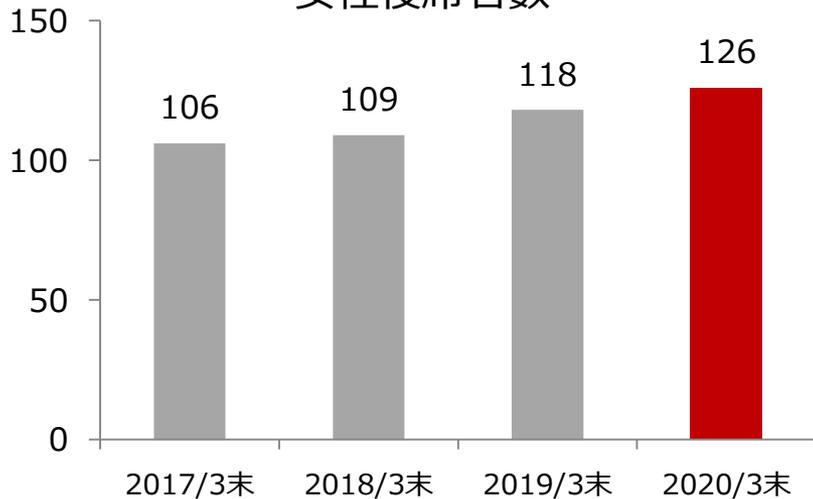
(t-CO2/年) 「ちゅうぎんの森」CO2吸収量 (累計)



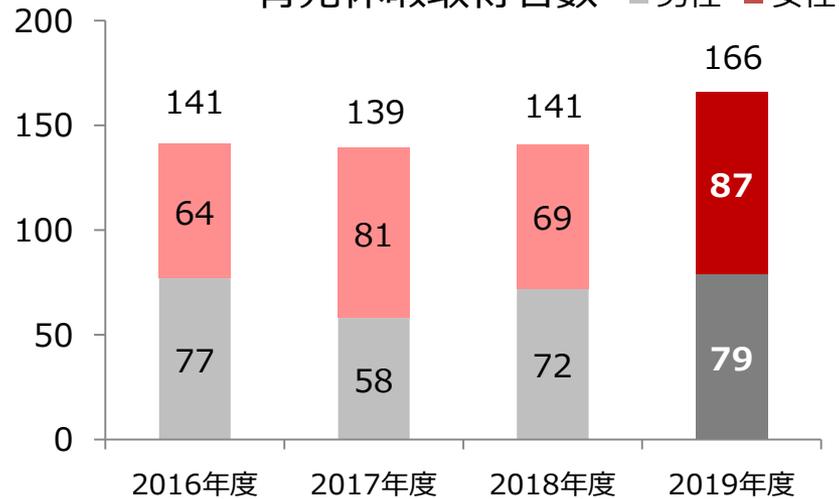
(件数) 社会貢献型私募債 発行件数



(名) 女性役席者数



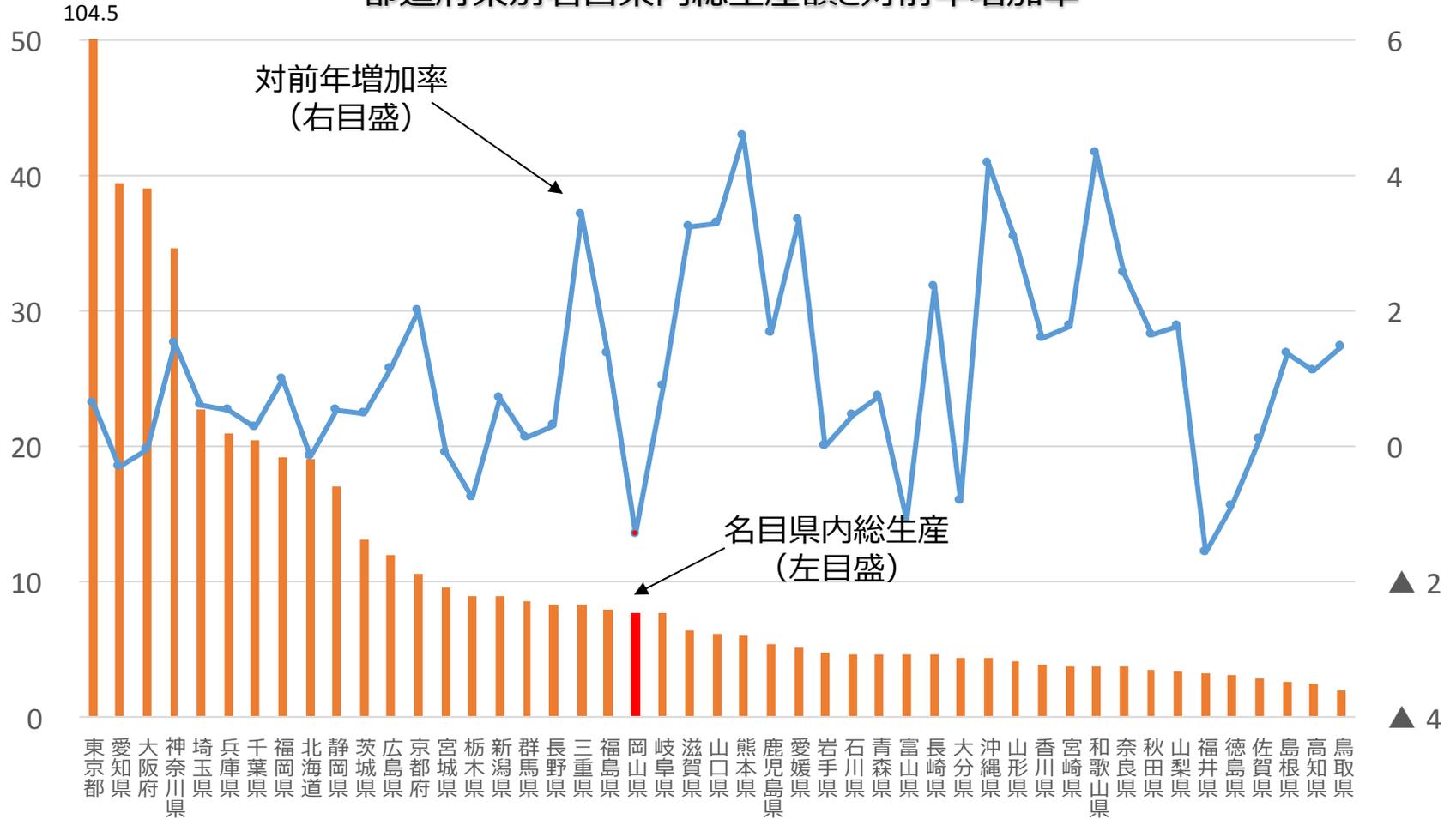
(名) 育児休暇取得者数



(単位：兆円)

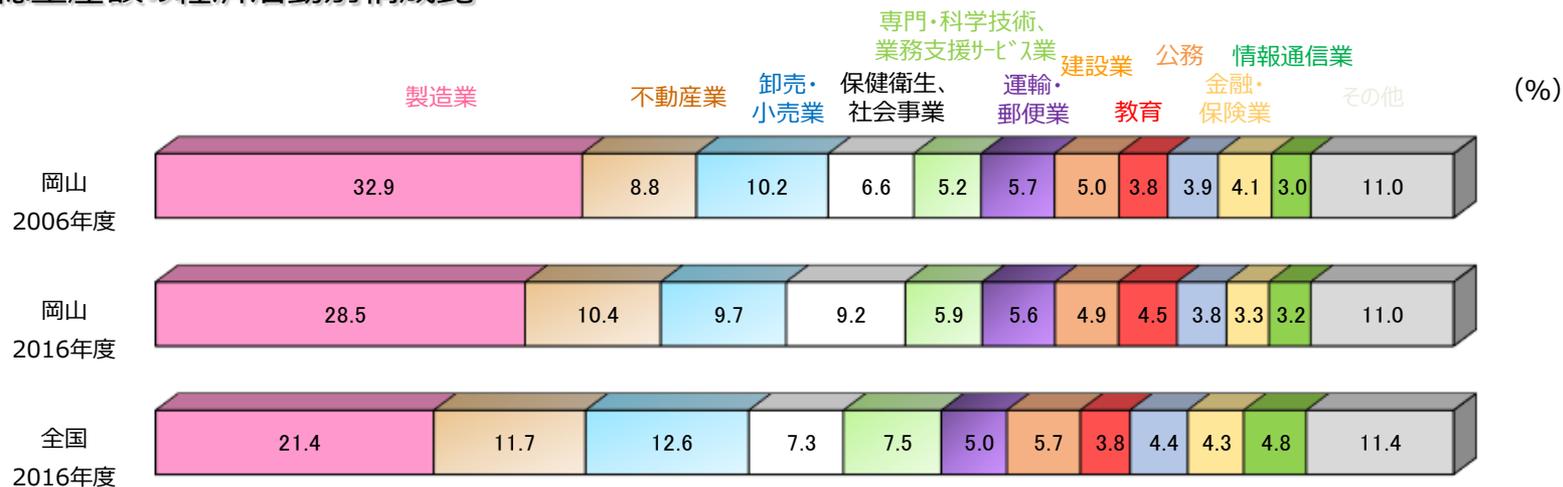
(単位：%)

都道府県別名目県内総生産額と対前年増加率



資料：内閣府「2016年度県民経済計算」

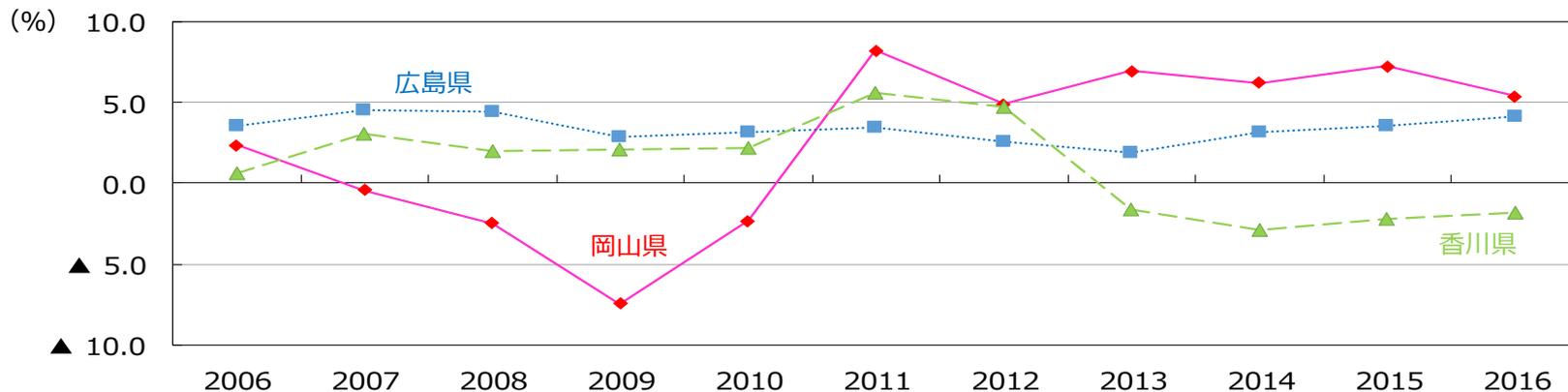
県内総生産額の経済活動別構成比



※四捨五入の関係で合計が100%とならない場合がある

資料：内閣府「県民経済計算」

県内総生産額（名目）に占める財貨・サービスの移出入（純）の割合



資料：内閣府「県民経済計算」

本四交流の要 岡山県

東西に伸びる山陽自動車道、中国自動車道と
南北をつなぐ瀬戸中央自動車道、
岡山自動車道、米子自動車道 が交わる
本州と四国のクロスポイント

□ 地域をつなぐ瀬戸大橋

交流人口は3ルートで最多

- 瀬戸中央自動車の通行台数は過去最高に
- 岡山四国は1つの経済圏へ
- 増える四国出身の学生 JR瀬戸大橋線も好調
- 四国への出店が続く地元スーパー



□ 物流拠点の新增設が続く

県内の営業倉庫面積は中四国最大規模*

* 岡山県倉庫協会調べ（1～3類倉庫床面積）

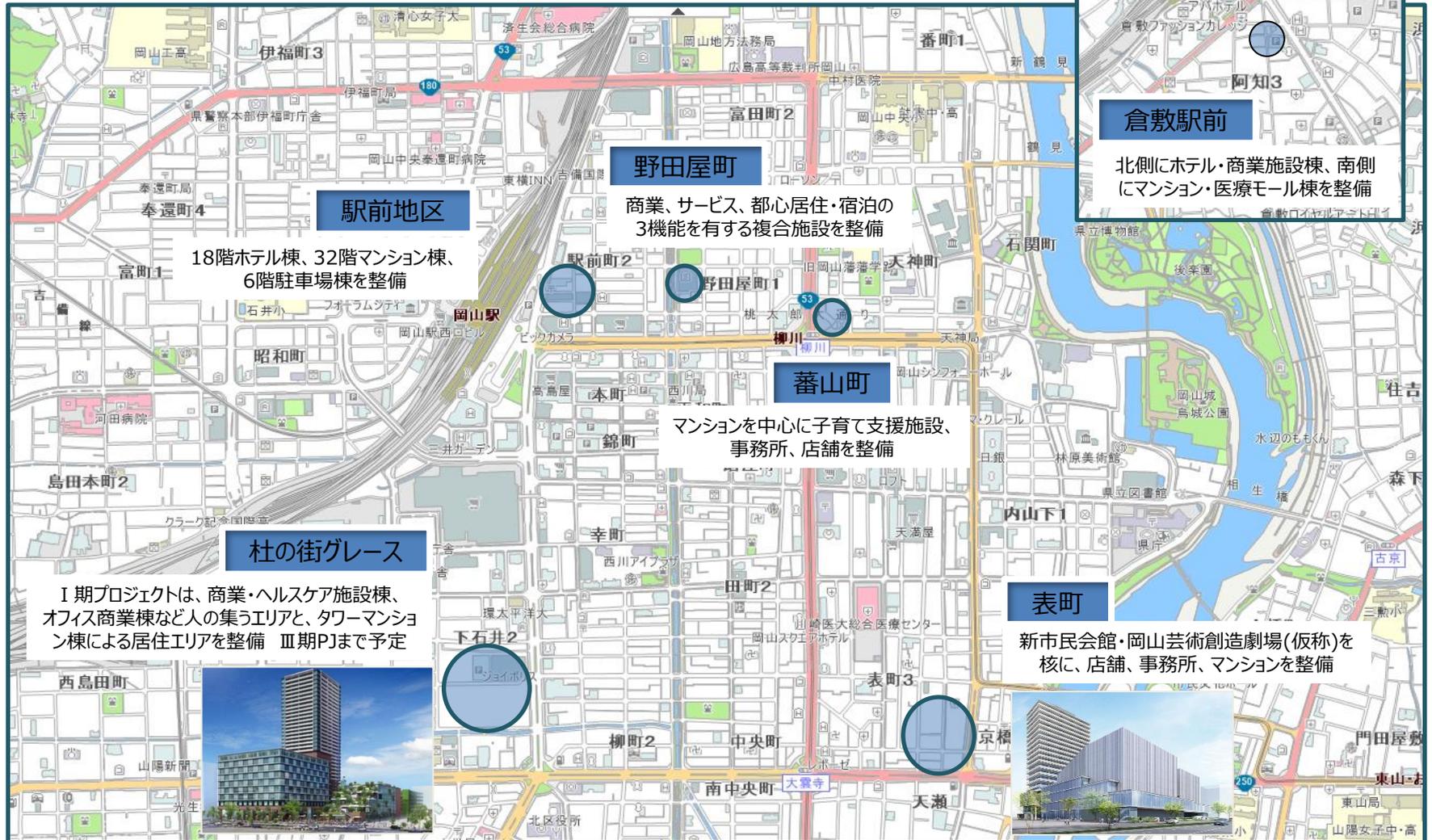
- メーカー、流通会社が西の拠点として進出
- 非常時には東日本地域へも配送



資料：岡山県HP

再開発事業が目白押し

「次世代のまちづくり」が進む岡山・倉敷両市の中心部



2. ソーシャルボンド発行ならびに SDGsの取組みについて

2. (1) ソーシャルボンド発行概要

銘柄	株式会社中国銀行第1回期限前償還条項付無担保社債（実質破綻時免除特約及び劣後特約付）（ソーシャルボンド）
年限	10NC5
発行額	100億円
各社債の金額	1億円
取得格付	A（R&I）（予定）
プライシング手法	絶対値プライシング
初回任意償還可能日	2025年10月
発行価格	各社債の金額100円につき金100円
担保	無担保／無保証
実質破綻時免除特約	実質破綻事由が生じた場合、債務免除日まで元利金の支払請求権が停止。債務免除日において元利金の支払義務を免除
実質破綻事由	内閣総理大臣が、当行について、第二号措置（預金保険法第102条第1項第2号において定義）または第三号措置（同法第102条第1項第3号において定義）もしくは特定第二号措置（同法第126条の2第1項第2号において定義）を講ずる必要がある旨の認定を行った場合
劣後事由及び劣後特約	破産手続、会社更生手続、民事再生手続等の手続開始等、劣後事由が発生した場合、元利金の支払は上位債務に劣後
特別償還事由	資本事由及び税務事由発生の場合、各社債の金額100円につき金100円で償還
引受会社	野村證券、SMBC日興証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券その他の証券会社

- 当行は、地元にて点在していた60数行の銀行の合併により誕生しました。そのため、古くから地域のみなさまに密着し、ご愛顧をいただいています。
- 地域の成長が当行の発展につながるという考えのもと、長期ビジョンにおいては、事業性評価を軸とした総合ソリューションの提供を通じた、地域応援活動の高度化を掲げています。

経営理念

自主健全経営を貫き、ゆるぎない信頼と卓越した総合金融サービスで、**地域社会とともに発展する**

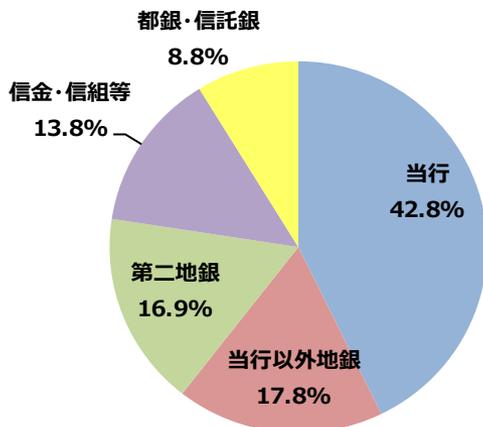
経営ビジョン

地域のお客さまに『選ばれ』『信頼される』銀行

長期ビジョン

地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する

【岡山県における貸出金シェア】



【地元事業性貸出金（平残）】

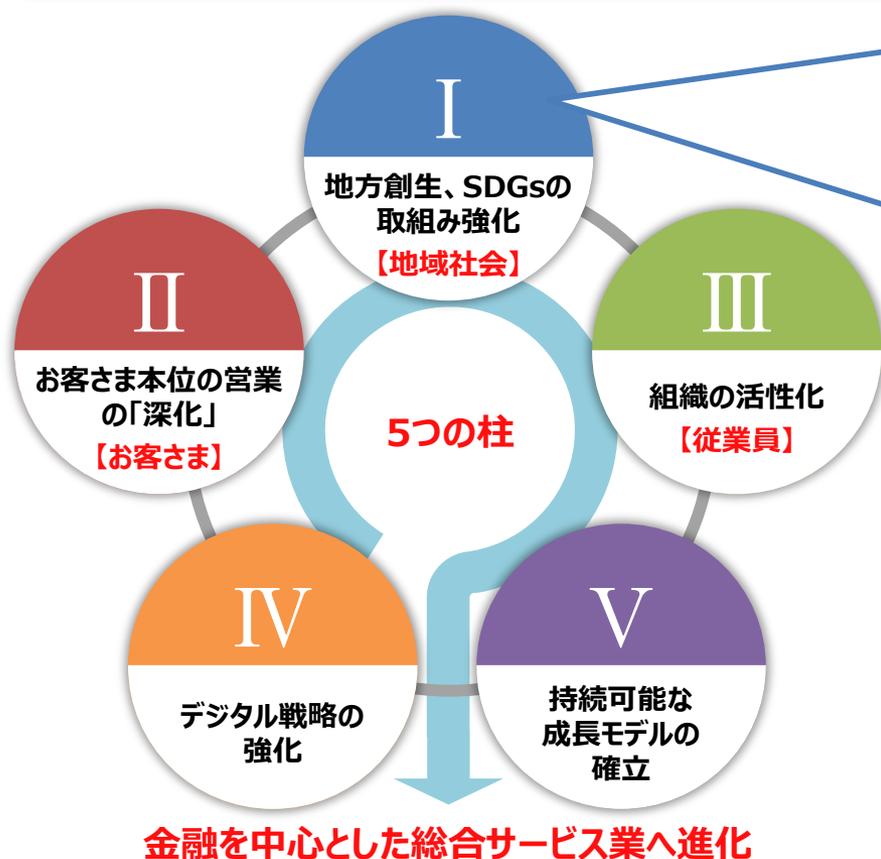


- 中国銀行グループは、「地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する」という長期経営計画の長期ビジョンのもと、事業活動を通じてSDGsの達成に貢献し、地域社会とともに持続的に成長をしていくことを目指し、次に掲げる地域の社会・環境課題に取り組んでいくことを宣言します。

重点課題	主な取組み (取組み予定を含む)	対応する目標
地域経済・社会 地域経済とコミュニティの活性化に貢献する	<ul style="list-style-type: none"> 地域応援活動の高度化 ソリューションの拡充 スタートアップ支援 インバウンド、移住・定住促進 	   
高齢化 高齢者の安心・安全な生活を支える	<ul style="list-style-type: none"> 終身の資産運用・管理ニーズへの対応 資産承継の支援 医療・介護事業者向けの支援 	   
金融サービス より良い生活をおくるための金融サービスを提供する	<ul style="list-style-type: none"> NISA等による計画的な資産形成促進 教育ローン、シニアローン等による幅広い対象者への支援 金融リテラシー教育の実施 	  
ダイバーシティ ダイバーシティ・働き方改革を推進する	<ul style="list-style-type: none"> 女性活躍に向けたモチベーション向上と長期的なキャリア形成 多様な人財の職域拡大等による活用 働き方改革の促進 ちゅうぎん保育所プロジェクト 	  
環境保全 持続可能な環境の保全に貢献する	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー事業への取組み推進 環境関連ビジネスへの支援 環境負荷の軽減 (ペーパーレス化等) 「瀬戸内海を守り隊」プロジェクト 	       

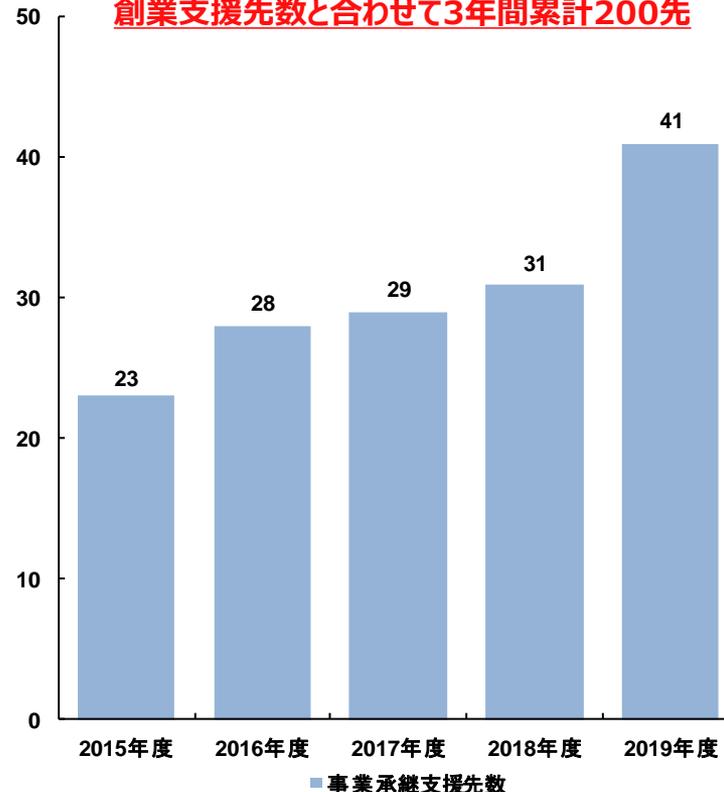
- 新計画では、「地方創生とSDGsの取組み強化」を第一の柱として掲げており、KPIとして創業支援先数および事業承継支援先数を設定しています。
- また、各ステークホルダー向けのKPI達成を通じ、長期的には域内人口とGDPの向上を目指します。

新中期経営計画の骨子とKPI



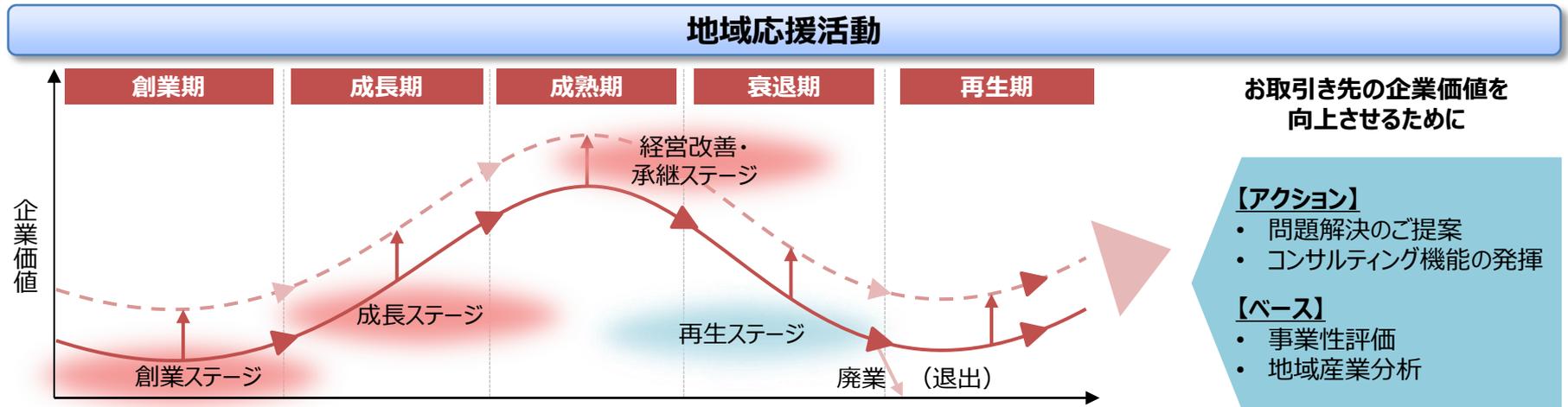
(先数)

**2022年度目標：
創業支援先数と合わせて3年間累計200先**



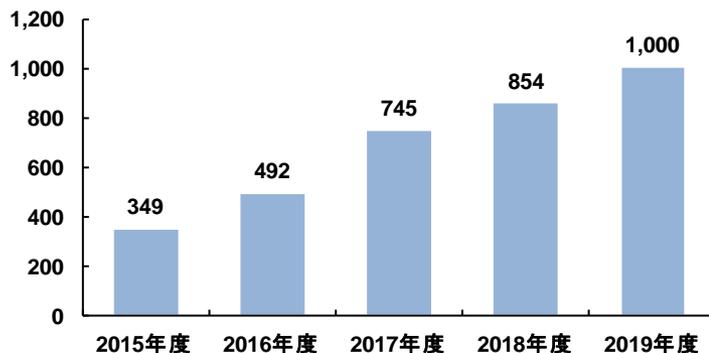
2. (5) 地域密着型金融の推進に関する取組み

- 当行では、従来より創業・新事業支援、成長支援、経営改善・事業再生支援、事業承継など、お取引先企業のライフステージに応じた最適なコンサルティング活動の実践に取り組んでまいりました。
- 新計画では、一体営業によるスピーディーなソリューション展開の実現と新事業を含めた幅広いサービスの提供を主要戦略としています。



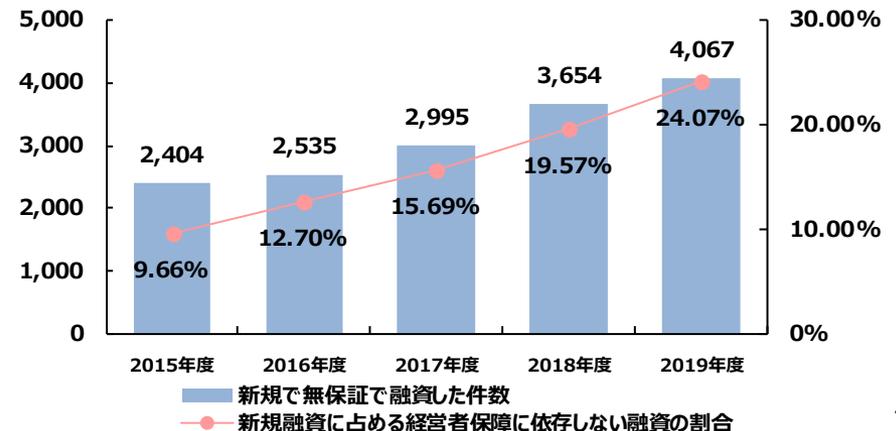
【海外進出支援関連融資 実行累計額】

(億円)



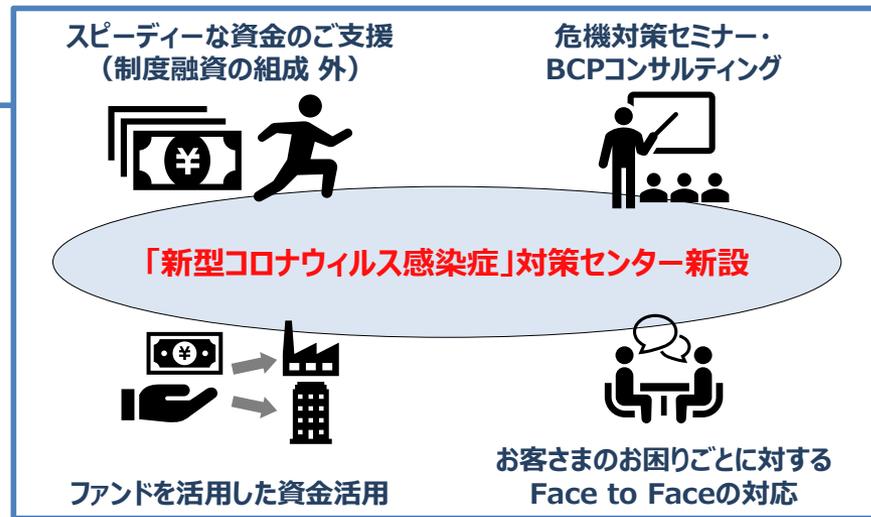
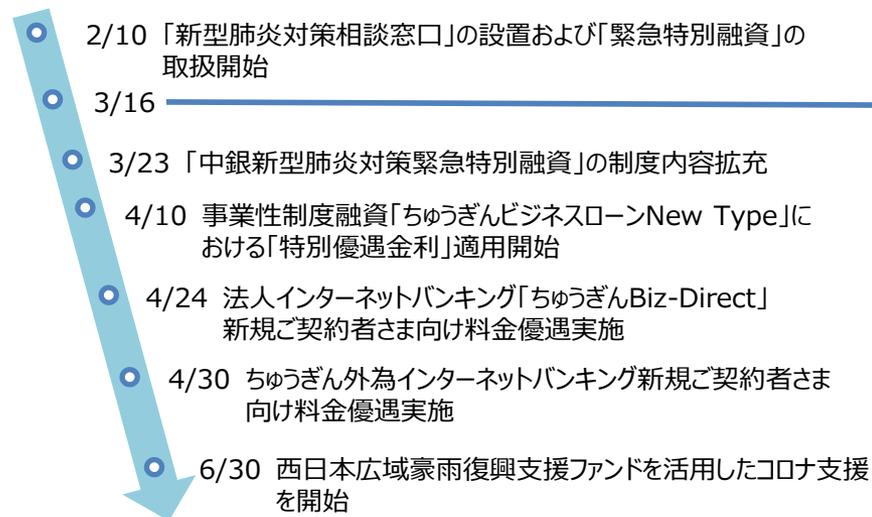
【経営者保証に関するガイドラインの活用状況】

(件)

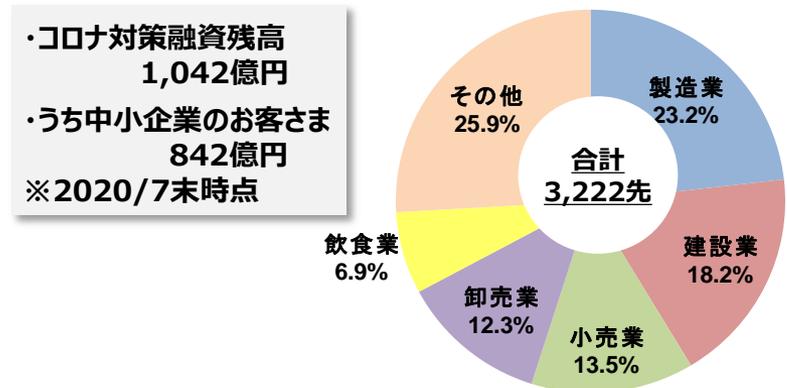


2. (6) 本ソーシャルボンド発行の背景

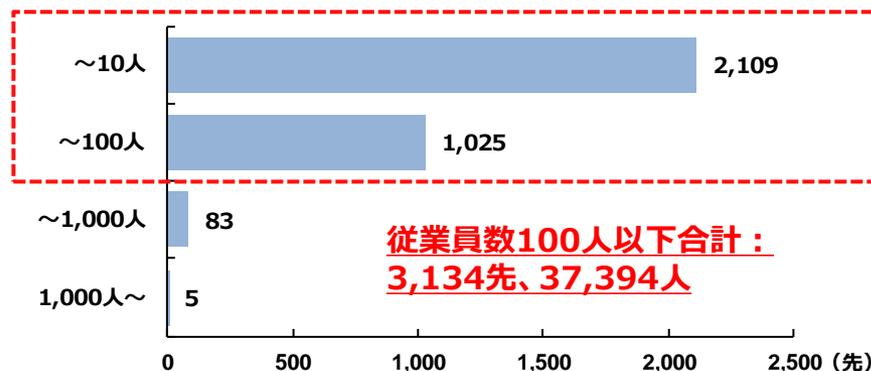
- 当行では、西日本豪雨災害で培ったノウハウを生かし、新型コロナウイルス感染症に対しても、地域・お客さまの課題に向き合い、解決に向け積極的に取り組んできました。
- 本ソーシャルボンドは、新型コロナウイルス感染症に対応する融資に充当されるもので、雇用の維持や地域経済の安定回復に資するものです。



【コロナ対策融資先の業種※】



【コロナ対策融資先の従業員数※】



※融資先の属性は、2020年7月末時点の融資実績に基づき当行が把握している情報

- ・ ソーシャルボンドフレームワークについて、R&Iより、「ソーシャルボンド原則2020」との整合性に係るセカンドパーティ・オピニオンを取得しています。

<p>資金使途</p>	<p>以下の適格クライテリアを満たす新規および既存の融資又は支出に充当し、発行日から遡って過去1年以内に実行された融資案件に充当</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中銀新型肺炎対策緊急特別融資 ・ (各都道府県制度融資) 新型コロナウイルス感染症対応資金 ・ 資本性ローン ・ その他、上記に準じた新型コロナウイルス感染症に対応する融資
<p>評価・ 選定プロセス</p>	<p>プロジェクトの選定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所管部が融資商品を開発し、リスク管理部門や役員決裁等の行内プロセスを経る ・ ソーシャルボンドの対象として適格とする判断は、総合企画部が評価し、最終決裁等は総合企画部長が行う <p>社会リスクを低減するためのプロセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンプライアンスマニュアルの中で「反社会的勢力との関係遮断にかかる基本方針」を制定 ・ 利益相反管理に関する基本方針を定め、利益相反のおそれのある取引を適正に管理 ・ 融資規定の中で以下を制定 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 融資先は原則として性行、業態、資産などが良好であり、かつ将来性のある先であること ✓ 融資金は原則として地方産業の発展ならびに地域住民の生活向上に寄与する資金とすること
<p>資金管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年次で、適格ローン残高がソーシャルボンドの発行残高を下回らないよう管理 ・ 下回った場合は、下回った分と同等額を現金または現金同等物として管理
<p>レポート</p>	<p>資金充当状況レポート</p> <p>ソーシャルボンドの残高が存在する限り、以下の項目を年1回ホームページで開示予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適格クライテリアのカテゴリー毎の充当額、融資件数 ・ 未充当金額 ・ ソーシャルボンドの残高 <p>インパクトレポート</p> <p>ソーシャルボンドの残高が存在する限り、以下の指標を年1回ホームページで開示予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適格ローン残高 ・ 融資件数



中国銀行

本資料には将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。